

整備優先順位の高い地区へのヒアリング調査要領（案）

整備優先順位の高い6地区（鹿ノ台、高山、真弓、北田原、桜ヶ丘、菜畑地区）における公共交通サービスの提供に向け、地域特性に応じた対策案を検討するために、ヒアリング調査を実施する。

鹿ノ台ぐるぐるバス実証運行に向けた検討を既に進めている鹿ノ台地区を除く、高山地区、北田原地区、菜畑地区、真弓地区、桜ヶ丘地区の内、優先度の高い2地区でのヒアリング調査を実施する。

<p>調査時期</p>	<p>2021年7月上旬～8月中旬を予定</p>
<p>対象地区</p>	<p>生駒市地域公共交通計画で示されている優先順位の高い地区のうち、公共交通サービスを求める声が多い<u>高山地区</u>と<u>菜畑地区</u>を対象とする。</p> <p><高山地区の優先度が高い理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上人口が多い ・バス停（駅）まで遠い ・公共交通サービスを求める声が多い <p><菜畑地区の優先度が高い理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上人口は少ないが比率が高い ・バス停（駅）まで遠く、また勾配も大きい ・外出を諦めた割合が高い ・公共交通サービスを求める声が多い <p>※生駒市地域公共交通計画において北田原地区も優先度の高い地区としているが、R2住民アンケートにおいて「新たな公共交通サービスの導入について、早急に必要／将来には必要」と回答した住民の割合が高山地区と菜畑地区の方が高いため、今回の調査対象地区には含めず。</p> <p>（高山地区：63.6% 菜畑地区：69.2% 北田原地区：57.3%）</p>
<p>調査対象者</p>	<p>【高山地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員（高山町 6名） ・老人クラブ（高山町 4団体） ・地元からの要望等 <p>⇒「高山町の公共交通や高齢者の移動について、課題があると感じており、なんとかしていかなければならないと思っている」等の意見あり。</p>

	<p>【菜畑地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会長 ※地区内に民生委員がおらず、老人クラブも無い ・ 地区内の戸数が少ないため、各戸への調査票配布も検討 ・ 菜畑町 39世帯 (R3.5時点)
<p>調査方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対面ヒアリング ※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、電話ヒアリングまたはアンケート調査票での依頼も検討 ・ 菜畑地区では、地区内の戸数が少ないため、各戸への調査票配布による実施も検討。調査票は、R2 住民アンケート調査結果の分析の深度化、導入する公共交通サービス案に関する自治会長へのヒアリング調査等を踏まえて作成予定。
<p>調査内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度に実施した住民アンケートで得られた公共交通サービスに関する意見及び課題について、各地区での実情の確認 ・ 生駒市地域公共交通計画で示した、各地区における公共交通サービス案に対する住民側の協力意向の確認 <p>※調査内容の詳細は、【資料4-2】【資料4-3】に記載。</p>